

社会奉仕委員会 2024-2025

大和高田歴史ウォーク事業報告

2025.03.25
発表：吉岡弘修

1

クラブ紹介

大和高田ロータリークラブ
Rotary Club of YamatoTakada RID2650



2

大和高田ロータリークラブ

■ 創立 1961年

■ 会員数 87名 (2025.07現在)



- 大和高田市
- 香芝市
- 葛城市
- 御所市
- 広陵町

3

■ 事業計画



4

4

・事業内容説明

「大和高田市のラウンドマーク “高田川” の歴史を再発見」

地域で暮らす子供達や地域住民に高田川五橋顕彰碑
スタンプラリーマップを作成し、大和高田の魅力を再発見
すると共に、歴史の理解を深める事、さらに現在のハザード
マップに照らし合わせ、いざという時の防災・減災意識を
高めていただきたく事を目的とする事業です。

■大和高田市の歴史 と 旧高田川五橋

・大和高田市中心市街説明

1600 (慶長5) 年



・大和高田市中心市街説明

2026 (令和8) 年 現在



高田城址を示す石碑

・大和高田市中心市街説明

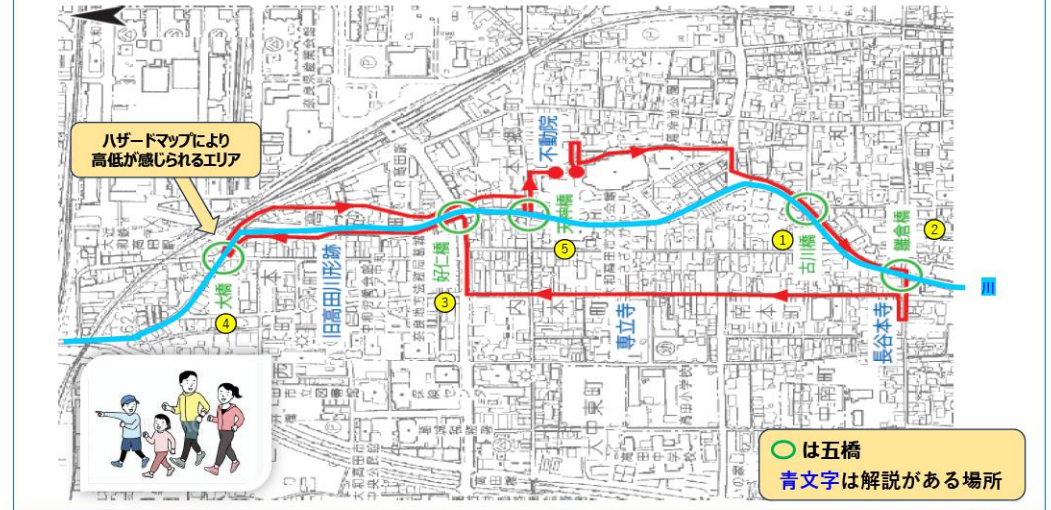
1600 (慶長5) 年



2026 (令和8) 年 現在



・歴史ウォークコース



・高田川五橋顕彰碑



①古川橋



②難倉橋



③好仁橋



④大橋 (相生)



⑤天神橋

■ 委員会での取り組み状況

・課題・問題点

- ・開催時期
- ・方式（スタンプラリー・歴史散策など・・・）
- ・参加人数の把握（何名・募集方法・親との同伴など・・・）
- ・安全対策（警察署へ依頼・ガードマンなど・・・）
- ・説明方法（誰が・内容・範囲など・・・）
- ・協力者（市役所・教育委員会・ボランティアなど・・・）
- ・雨天の場合

ディアブロッサ高田FC



大和高田ボーイズ



TAKADA baseball team takababoyz



お知らせ

・スタート方式

大和高田ロータリークラブ2024-2025 社会奉仕委員会							
旧高田川の五橋顕彰碑魅力アップと共に安全・安心な生活のための危機管理情報提供（スタンプラリー）スタート方式							2025/2/10
主催者人員	内容	参加者60名	参加者90名	参加者120	参加者150	参加者180	予測所要時間
ボランティアガイド15名	参加者に帯同説明	6名/チーム					1時間25分
ロータリアン10名	参加者に帯同	B-1名 R-1名					
ボランティアガイド15名	参加者に帯同説明	6名/チーム	6名/チーム				1時間38分
ロータリアン15名	参加者に帯同	B-1名 R-1名	B-1名 R-1名				
ボランティアガイド15名	参加者に帯同説明			8名/チーム			1時間50分
ロータリアン15名	参加者に帯同			B-1名 R-1名			
ボランティアガイド15名	説明のみ				6名/チーム		2時間3分
ロータリアン25名	参加者に帯同				R-1名		
ボランティアガイド15名	説明のみ					6名/チーム	2時間15分
ロータリアン30名	参加者に帯同					R-1名	

・役割分担

大和高田ロータリークラブ2024-2025 社会奉仕委員会					
旧高田川の五橋顕彰碑魅力アップと共に安全・安心な生活のための危機管理情報提供（スタンプラリー） 当日役割分担表					
内容	時間	名前	内容	時間	名前
受付開始	AM9:00~9:30	崎山洋子	写真/記録	AM9:00~	堀内利則
		堀田直穂			杉村謙之
		許斐			三原隆河
		松山			松村農生
開会あいさつ	AM9:15~9:25	池本会長	五橋スタンプ台配置	AM9:00~11:30	前田研一
		吉岡弘彦			吉岡寛人
スタート	AM9:25	吉川利孝			
		南 AM9:25 射場洋行			
ワーキング開始	南 AM9:28 北 AM9:28 南 AM9:31 北 AM9:34 南 AM9:37 北 AM9:40 南 AM9:43 北 AM9:46 南 AM9:49 北 AM9:52 南 AM9:55 北 AM9:58 南 AM10:01 北 AM10:04 南 AM10:07	伊森隆敏	参加景品引き渡し	AM10:40	脇本吉清
		桑雅直		AM10:43	鈴木勝士
		一ノ坪英二		AM10:46	古村正義
		志賀正博		AM10:49	山田博
		白井健雄		AM10:52	(崎山洋子)
		川中敦正		AM10:55	(藤田直穂)
		滝本孝一		AM10:58	(許斐)
		藤本利実		AM11:01	(前山)
		雷野赤白		AM11:04	
		村野		AM11:07	
		西田剛昭		AM11:10	
		林輝一		AM11:13	
		松村裕文		AM11:15	
		木原常裕		AM11:18	
		丸野正徳		AM11:21	
		吉岡弘彦			
池本会長					
吉岡弘彦					
五橋スタンプ台配置場所	①古川橋→三原隆河 ②榎倉橋（長台本寺境内に設置してください）		③好仁橋→松村農生 ④大橋→前田研一 ⑤天神橋（サザンホール敷地内）→吉岡寛人		

歩いてみました (スタンプラリー)



・歴史ウォーク 当時の様子(スタート前)



・スタンプラリー



21

21

・歴史ウォーク風景



22

22

22

・終了後（参加賞手渡し）様子



23

23

23

・慰労会様子

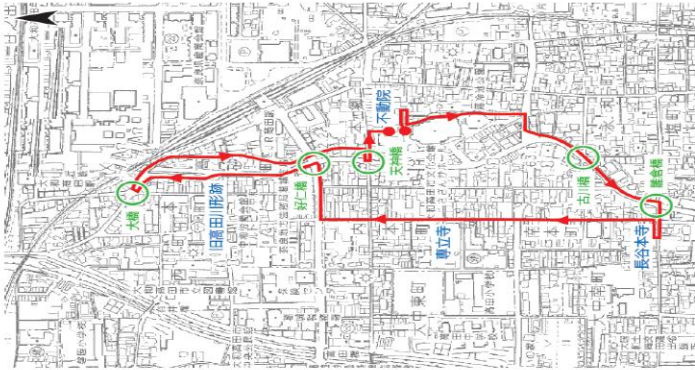


24

24

24

ご清聴ありがとうございました



25

25

26

甲賀市鉄道利用促進事業

甲賀ロータリークラブ
石神 義隆

27

甲賀R Cの財団申請

- 2017-甲賀歴史演劇プロジェクト
- 2018-祝・国指定史跡「水口岡山城跡おもしろ看板」
- 2019-甲賀市の魅力発掘大作戦
- 2020-甲賀市の魅力発掘大作戦2
- 2021-甲賀ジュニアゴルフアカデミー
- 2022-甲賀市内観光活性化に向けたプロジェクト
- 2023-甲賀流にんにんダンスコンテスト
- 2024-甲賀市鉄道利用促進事業**
- 2025-甲賀音楽プロジェクト
- 2026-スナッグゴルフを活かしたまちづくり

28

甲賀市鉄道利用促進事業

29

事業の計画段階



全体的に考えていること

- ①タイプ
- ②できるだけ1年で完結。終わらせ方。
- ③ロータリーを目立たせる。
- ④奉仕（無償）？

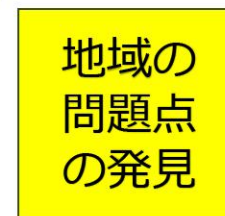
30

事業の計画段階



31

事業の計画段階



甲賀市長に聞いた。

「乗降客の減少により減便が続いている。鉄道維持は難しい。」
→地方衰退に繋がる。

32

事業の計画段階

解決する部分
を決定

甲賀市民に現在の鉄道の問題を
周知し皆が共有すること。

33

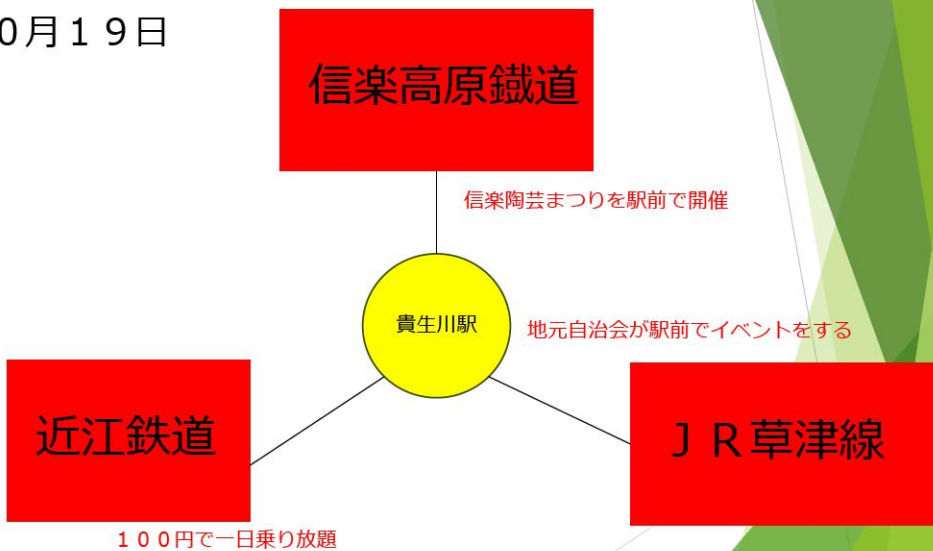
事業の計画段階

最善の
手法を
選択

手をかけずに、効果を最大限に

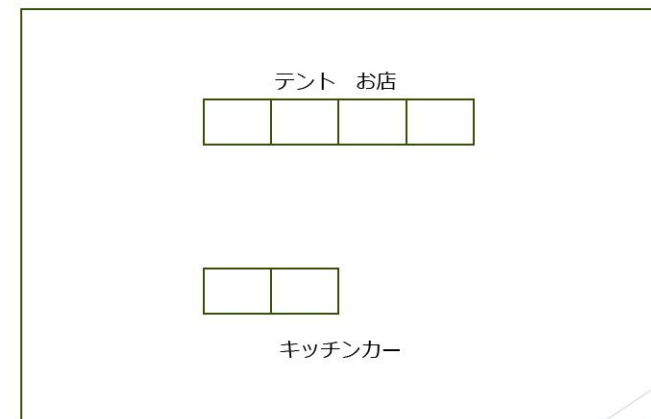
34

10月19日



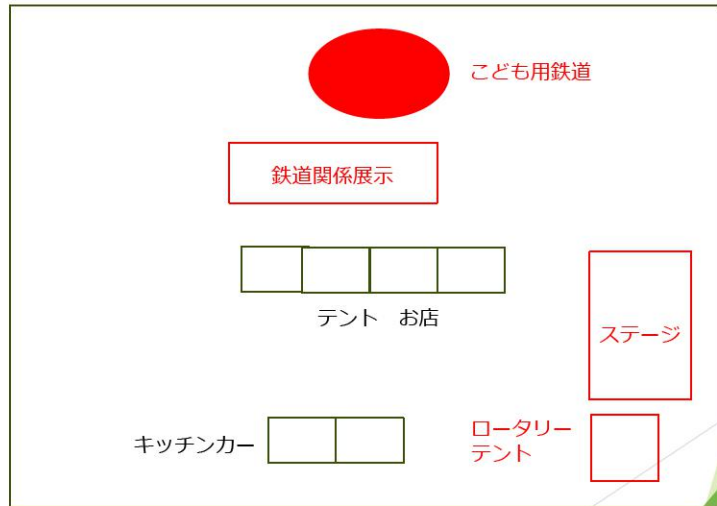
35

自治会の祭りのイメージ



36

自治会の祭りのイメージ



37

- ・トークショー→鉄道タレント
- ・鉄道模型展示→立命館大学鉄道研究会説得



自治振興会了承



斎藤雪乃さん



福原トシヒロさん

38

当日のチラシ

39

当日の雰囲気



40

鉄道が必要な理由

- 大量輸送
- 定時運行

※コロナ禍以降、乗降客が減っている。
※鉄道会社の儲けは鉄道運行ではない。

41

- 3路線とも、現状の形では維持が難しい。
- 始発、終電時間短縮、減便。

→通勤、通学が困難→地方衰退

今後は（一社）甲賀市観光まちづくり協会が引継ぐ。

42

ご清聴ありがとうございました。

43

44

創立75周年 記念事業

みらい育成プロジェクト

FUKUI ROTARY 75th ANNIVER
PROJECTS




社会奉仕委員長 中田 善弘

この事業は、福井ロータリークラブの長年にわたる教育プログラム活動を未来につなげるものである

FUKUI ROTARY 75th ANNIVER
PROJECTS

みらい育成プロジェクト

福井ロータリークラブの300万円

-  高校生の探究教育を通して奉仕を実施
-  探究プロとして学生・教師をサポート
-  資金提供でリスクをロータリーが請負



福井ロータリークラブサポートチーム紹介

各分野の専門家がアドバイス



商業



工業



サービス



マーケティング

クラブ奉仕 → 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

制度内容 経済的自立を目指すプロジェクトの実施
生徒が、利益を生み出すビジネスモデルを開発し、実践できる力を身につけることを目指す。

 対象	 準備金	 助成期間
3 人以上 福井県内高校生グループ	最大 20 万円/グループ	最長 2.5 年 0.5~2.5年の実施計画

49



準備金
20万円

50



利益
5万円

準備金
20万円

福井ロータリークラブ
サポートチーム

経験(成功・失敗)
人脈・技術
マネジメント

51



利益
5万円

準備金
20万円

返金は、
次のプロジェクトへ

利益は還元
次のプロジェクトへ

52

Rotary 福井ロータリークラブ

探究チーム

準備金
20万円

53

2) 経済的自立を目指すプロジェクトの実施

Rotary 福井ロータリークラブ

探究チーム

赤字
5万円

売上金
15万円

福井ロータリークラブ
サポートチーム

経験(成功・失敗)
人脈・技術
マネジメント

54

Rotary 福井ロータリークラブ

探究チーム

赤字
5万円

赤字は補填
↓
本気の失敗を
経験させる

返金は、
次のプロジェクトへ

売上金
15万円

55

活動理念と事例紹介をまとめました⇒

56

みらい育成プロジェクト：活動報告



57

FUKUI ROTARY 75th ANNIVER PROJECTS

ロータリーエンゲージメントを高める

社会奉仕

青少年奉仕

職業奉仕

財団・公共イメージ



告知

新聞・チラシ・テレビ・ラジオ・SNS
校長会でプレゼン告知実施
高校に個別に訪問説明

2025年4月20日



起業家塾

高校生 11高 60名参加
教員 9高 12名参加

2025年5月30日



募集・審査

高校 9校
チーム 20応募
第一次審査 11チーム合格
第二次審査 9チーム合格

2025年7月22日



販売会・公共イメージ

テレビ局3社・新聞社が報道・SNSにて拡散
RCにて商品販売会実施
各地イベント販売会に参加

2025年4月21日
2025年7月23日～

58



59

Team紹介

2025年度は、9チームの始動開始！福井ロータリークラブメンバー延べ25名が指導開始！

青少年奉仕

国際奉仕

社会奉仕

社会奉仕



楽しく覚える原子記号
丸岡高校

中学生向け対戦型
カードゲームを開発し、
科学を好きになるき
っかけを作るため販売

十めっき業
十印刷業



みんなで頂きます
福井商業高校

ヴィーガン食を企業と
一緒に作り福井の国
際交流促進

十宿沼根比菜
十飲食業



Cross Clothプロジェクト
高志高校

繊維の街福井の廃布
を再利用して防災クッ
ンを作成販売

十繊維業
十デザイン業



五感で楽しむJKサウナ
羽水高校

福井の定住・就職率を
伸ばす。JKが福井の
魅力体験を発信

十人材紹介業
十宿沼根比菜

60



61



福井商業高校
チーム Ribbon Link(リボンリンク)



事業を形にする難しさを痛感しました。
準備段階でも考えることや、やるべきことは多く、大変さを実感しました。ロータリーメンバーの方々との話し合いでは、**大人の視点・助言から新しい方法が生まれ、活動を進めやすくなりました。**

62



福井商業高校
チーム Ribbon Link(リボンリンク)



最終的には、**結果にこだわりすぎず、やり遂げた達成感や成長を実感できる活動にしたいです。**

福井商業高校生 A・Sさん

63



福井商業高校 チーム 鉄AND友
の活動をご紹介します



福井商業高校 チーム ふくいっしょ

この活動で、商品を開発し、お客様に最高のものを届けるためには、多くの時間と労力、アイデアが必要だと実感しました。

そして、**地元福井に貢献したい**と考えている他校のメンバーとも**コラボしていきたい**です。

64



私たちは20万円以上の
 “利益を出すことを目標”にしています。

丸岡高校生 K・H君

福井商業高校 チーム 鉄AND友

の活動をご紹介します

私たちは、ロータリークラブ75周年記念事業をきっかけに結成された、「みんなでおいしい食事」をコンセプトに活動する福井商業高校の5人チームです。食を通して地域に笑顔を広げられるよう、日々アイデアを出し合いながら活動しています。



福井商業高校 チーム ふくいっしょ

65



羽水高校
 チーム JKサウナ



生徒に伝えている【本物に触れる。とりあ
 えずやってみる。Try&Errorを繰り返す】が
 実現できる場を提供していただきありがと
 うございます。
 探究活動の取り組みについて、**他人事**か
 ら**自分事**として捉え始めたら、生徒が著し
 く成長が見えました。

66



羽水高校
 チーム JKサウナ



福井ロータリークラブの皆さんは、緊張し
 ている生徒の緊張をとくような話し方や打
 ち合わせのやり方、生徒がやりやすい環
 境を整えていただき、とても有り難かった
 です。

福井商業高校 教師 O・Eさん

67



第一学院managaraBASE福井
 チーム FOOD BASE



高志高校 チーム 一生愛布

通信制としてこの事業に取り組めたことに価値
 があると感じております。2年生・3年生の**勇気**
 ある**一歩**が他の生徒にも火をつけ、3人で始め
 たプロジェクトも気づけば、7人8人で現在動いて
 おります。たくさんの経験が財産となり、**自分の**
自信に繋がる活動として今回の企画を用意して
 下さり、とても感謝しています。

第一学院生 F・T君

68



丸岡高校 チーム カモノハシ



武生商工高校 チーム oli peace

私たちの役割は、単なる知識の提供者ではなく、彼らの挑戦を支え失敗も含めて学びに変える環境を整えることだと考えています。

大切にしているのは、「対話」と「共創」です。

高校生たちの柔軟な発想や純粋な好奇心は、私たちにとっても大きな刺激となりました。



丸岡高校 チーム カモノハシ



武生商工高校 チーム oli peace

私たちの役割は、単なる知識の提供者ではなく、彼らの挑戦を支え失敗も含めて学びに変える環境を整えることだと考えています。
大切にしているのは、「対話」と「共創」です。



丸岡高校 チーム カモノハシ



武生商工高校 チーム oli peace

高校生たちの柔軟な発想や純粋な好奇心は、私たちにとっても大きな刺激となりました。

福井ロータリークラブ E・Yさん



将来は、社長になりたい！

会員増強

そして、ロータリークラブにいらっしゃい！